

## J-Node and NIMD joint Hackathon2016 July アンケート結果

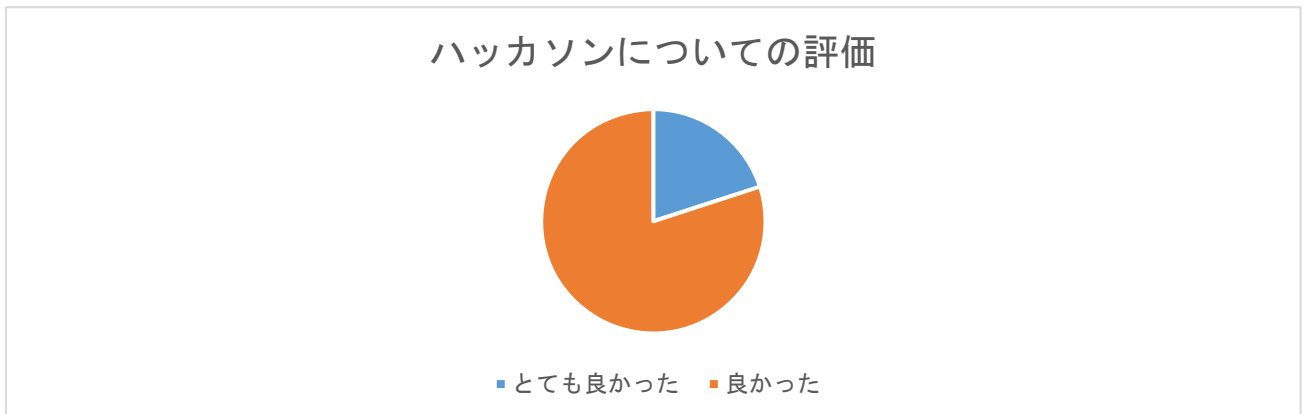
開催日時・場所：2016年7月23日10:00～25日17:00 湘南国際村センター（神奈川県三浦郡葉山町）

参加者：28名（部分参加を含む）

回答者：10名

### 【1】 このイベントについての評価

5（とても良かった） 2 / 4（良かった） 8 / 3（普通） 0 /  
2（あまり良くなかった） 0 / 1（良くなかった） 0



### 【2】 今回の開催場所についていかがでしたか？

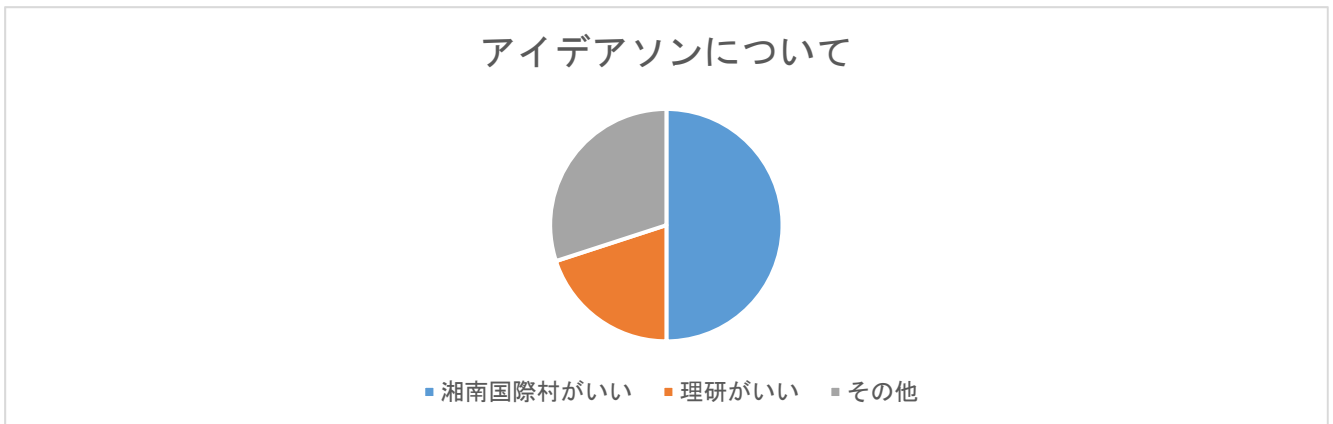
- ・非常に静謐で作業に適した環境であり、食事大変おいしく、とてもよかったです。
- ・Great
- ・静かでいいところだったと思います。
- ・環境も良くご飯もおいしかった。
- ・駅からバスの本数が少ないと心配していたが、緑が多い場所で落ち着いて参加できた。ミーティングルームも部屋も料理もよかった。
- ・施設が綺麗かつ食事が豪華でよかった
- ・良かったです。
- ・Major comment: The internet connection via WLAN was not sufficient.  
Minor comment: The accommodation and the meeting rooms were nice.
- ・周りが静かで景観もよく、良かったです。
- ・大変素晴らしい環境で、作業が捗りました。またの機会にぜひ利用したいと思います。

### 【3】 今後 NIDM との企画があれば参加したいですか？その場合の開発テーマなどのご提案がありますか？

- ・NIDM を用いたヒト脳機能イメージングデータの解析、共有には非常に興味があり、参加したいと思います。
- ・yes
- ・GPGPU をやってみたいです。
- ・Python 開発環境の Tutorial を含めた開発があると面白そうだと思います。
- ・基本概念の共有はできたが、ツールに関する情報共有ができなかったように思う。実データに近いデータを使ってモデル化、アトリビュート付与、データを登録、共有までの一連の流れをシステムとして管理できると面白いかも。
- ・思いつかない
- ・積極的に参加を検討させていただきたいと思います。開発テーマは検討中です。

- ・ Cloud computing
- ・ 参加できればと思いますが、勤め人である立場上、参加の許可が下りるかわかりません。
- ・ 今回は時間や準備の都合もあり、あまり自身の専門に踏み込んだ実装を行いませんでしたので、機械学習関連技術をもっと用いた開発を行ってみたいと思います。

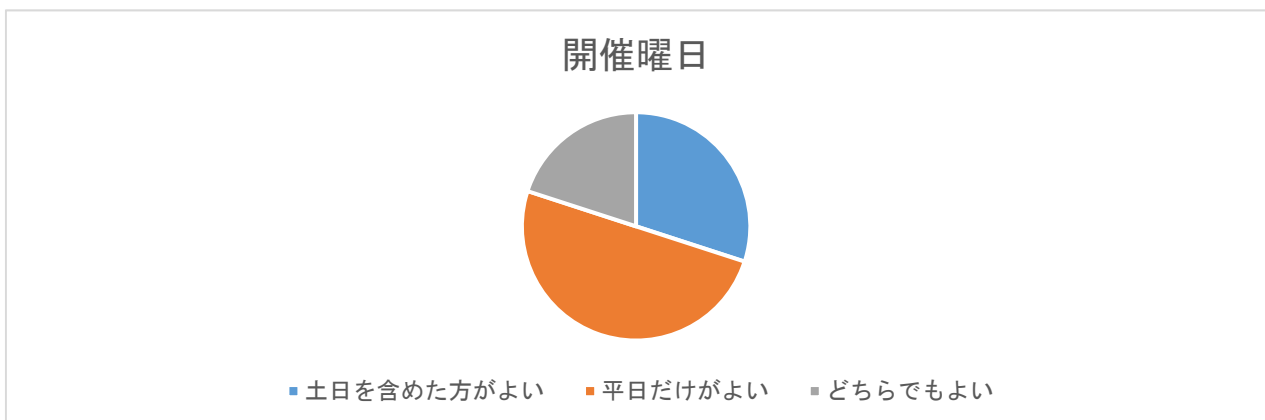
【4】 次回の開催場所の候補について



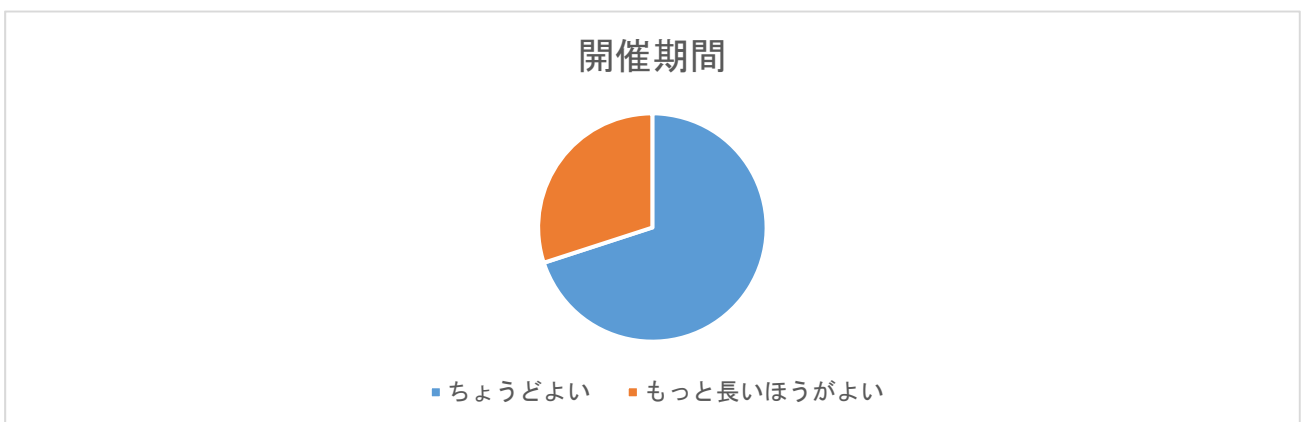
(その他)

- ・ 沖縄に行ってみたいです
- ・ 軽井沢、沖縄、温泉宿
- ・ 特に候補地について要望はありません

【5】 開催時期（曜日）はいかがでしたか？

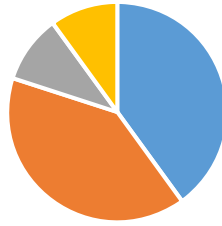


【6】 開催期間はいかがでしたか？



【7】 今回宿泊費について神経情報基盤センターよりサポートをしましたが、次回より自費でも参加したいかどうかのご希望をお聞かせ下さい

## 自費でも参加したいか



■ 参加したい ■ 参加したくない ■ その他 ■ 無回答

### 【8】 今回作業をした課題で継続したいものはありますか？

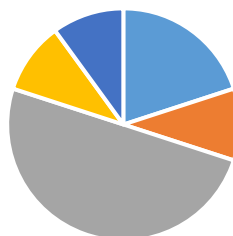
- ・ Nipype による fMRI データと処理フローの管理は有用であると感じたので、当研究室のデータ処理への適用を引き続き行ないたいと思います。
- ・ 様々な素材を Web 上にて公開してみたいので、データをお持ちの方がいたら協力したいです。
- ・ BrainTx のメタデータ化は継続します。
- ・ Software Center 開発
- ・ Practice using the BRAIN/Mind server at RIKEN for computation by remote access.
- ・ Web 3D brain viewer の改善、ということで作業をしましたが、まだまだ不十分なので続けられればと思います
- ・ 今回自分たちで作業をしたソフトウェアについては一定の目標を達したと判断しております。この後も改良は行っていますが、今後のハッカソンで集中的に作業を行う希望はございません。

### 【9】 次回の全体の開発テーマについてご希望をお聞かせ下さい

- ・ Artificial intelligence or machine learning
- ・ GPGPU をやってみたいです。
- ・ RDF よりツール開発の方がもっと仕事にリンクしていそうです。
- ・ 各 PF の年次開発計画の遂行
- ・ モデリングとシミュレーションに興味があります。
- ・ 今回、現在の専門分野が異なるため、どのような情報・技術をお持ちするのが良いのか戸惑った面がございました。今回のハッカソンで雰囲気をつかむことができたと思いますので、次回以降は、事前に十分にご相談や検討を行っておければと思います。

### 【10】 次回の開催時期について希望をお知らせください

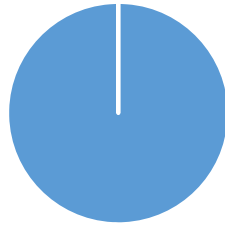
## 次回開催時期



■ 2017年1-3月 ■ 2017年4-6月 ■ 2017年7-9月 ■ 2017年10-12月 ■ 未回答

### 【11】 次回以降の開発成果物の公開についてお考えをお聞かせ下さい

## 次回以降の成果物の公開



■ 原則的に、または公開できる部分だけでも公開すべき

### 【12】 イベント全体に関してのご感想、ご意見お聞かせください

- ・ 普段の業務では触れる機会の少ない技術に触れることができ、大変勉強になりました。  
また日本でニューロインフォマティクスにかかわる研究者、技術者の方と知り合うことができ、とてもよかったです。
- ・ Hackathon の経験が無かったので刺激になりました。
- ・ イベントサポートの方々、本当にありがとうございました。いろいろお手を煩わせてしまいすみませんでした。
- ・ 八王子と違い、部屋のごみ片づけなどホテルスタッフでやってくれたのは助かりました。レストランが近いのもよかったです。
- ・ ハッカソンに向けて常に新たなテーマを設定し取り組むのもいいが、その分新たに平行して取り組まねばならない課題が増えてしまうので、各々が既存 PF の開発計画に沿ったタスクを集中して実施できるといいのでは。他の PF からの参加者を増せるとよい。
- ・ 普段あまり交流のない方と有意義な情報交換が出来ました。期間はもっと長い方がよいかと思います。
- ・ I found the short talks introducing Semantic Web techniques and NiPyPe very helpful.
- ・ 初参加でしたので物慣れないところもあったのですが、良い経験となり、今後に繋がる活動ができたように思います。今後もぜひ参加させていただければと存じます